

第62回全日本社会人バドミントン選手権大会要項（支部向け）

1. 主催 公益財団法人日本バドミントン協会
2. 主管 福岡県バドミントン協会
3. 後援 福岡県・福岡県教育委員会、（公財）福岡県体育協会
福岡市・西日本新聞社
4. 期 日 令和元年8月30日(金)～9月4日(水)
前日練習 8月30日(金) 15時～19時（第1会場のみ）
競 技 8月31日(土)～9月4日(水) 9時00分～第1会場、第2会場
閉 会 式 9月4日(水) 競技終了後（15：00頃を予定）
5. 会 場 第1会場 : 福岡市総合体育館 メイン(16面)・サブ(10面)
福岡市東区香椎照葉六丁目一番一号 電話：092-410-0314
第2会場 : 福岡市民体育館(10面)
福岡市博多区東公園8番2号 電話：092-641-9135
6. 種 目 (1) 男子単 (2) 男子複 (3) 女子単 (4) 女子複 (5) 混合複
7. 競技規則 2019年度(公財)日本バドミントン協会競技規則、同大会運営規程及び同公認審判員規程による
8. 競技方法 各種目ともトーナメント方式とし、3位決定戦は行わない
9. 使用用器具 (公財)日本バドミントン協会検定・審査合格用器具及び2019年度第1種検定合格水鳥球を使用する
10. 参加資格 下記のD及びEの項目の資格を有し、各都道府県バドミントン協会加盟者で、令和元年6月1日までに(公財)日本バドミントン協会に一般社会人として会員登録を完了し、次のABC各項目のいずれかに該当する者。
 - A 前年度本大会の男子単・複、女子単・複、混合複ランキング8位以内。
 - B 本大会申し込み締切時の日本ランキング男女単・複、**混合複**16位以内。
 - C (公財)日本バドミントン協会決定の各都道府県割当数以内。
 - D 日本国籍を有する者または日本国で出生し引き続き国内に居住している者。
 - E (公財)日本バドミントン協会公認審判員の有資格者であること。

上記参加資格（A, B）を満たした者と、後日連絡する 2019年度 第62回全日本社会人バドミントン選手権大会 東京都推薦選手一覧（C）に挙がっている者の申込みを認める。

11. 参加制限 (1) 各都道府県割当数は、男女各単1、複1を基礎割当とする
 (2) 平成30年度(公財)日本バドミントン協会登録区分〔一般〕の各都道府県登録者の3%を乗じて割り当てる なお、この数は(1)の外数である
 (3) 都道府県ごとに参加者が割当数に満たない場合には、主管都道府県の判断により追加参加を認めることができる
 (4) 1人2種目以内の参加とし、単と混合複は兼ねられない
12. 組み合わせ (1) (公財)日本バドミントン協会が指名した競技役員長(レフェリー)もしくは競技審判部長(デピュティレフェリー)の指示の下、主管団体役員との間で厳正に執り行う
 (2) シードは、参加資格Bのランキングによって行う
 なお、併せて2019年度(公財)日本バドミントン協会大会運営規程第5章第28条~第32条(シードを除く)を適用する
13. 参加料と振込方法 (1)各種目とも、一人一種目 **7,000円** (複は一組 **14,000円**)
 (2)上記内訳を、別紙参加料納入表に記入の上、各支部から一括して該当選手分を下記の口座に振り込み願います。
 金融機関 みずほ銀行 新宿支店
 口座番号 普通-5715619
 口座名 東京都バドミントン協会 山中 達雄
14. 申込締切 **令和元年6月14日(金)** 必着のこと。
15. 申込方法 所定の申込書に必要事項を記入し、各支部会長印を押印の上、一括して下記に申し込むこと。
 〒160-0023 東京都新宿区西新宿7-22-37
 ストーク西新宿401
 東京都バドミントン協会 tel 03-3365-2785 fax 03-3365-2100
[申込書データを tba-entry@tokyoto-badminton.net](mailto:tba-entry@tokyoto-badminton.net) へ送信下さい。
16. 着衣 2019年度(公財)日本バドミントン協会大会運営規定第23条及び24条による
17. 宿泊等 <https://www.nishitetsuttravel.jp/niccs/badminton62/>
 上記ホームページサイトから第62回全日本社会人バドミントン選手権大会 宿泊の案内を参照し、各自で申込む事。
18. 表彰 (1) 第1位、第2位及び第3位の選手に(公財)日本バドミントン協会より金、銀、銅メダルを授与する
 (3) 各種目とも、第1位から第3位までの選手に表彰状を授与する

19. 備 考

- (1) 大会参加に際して提供される個人情報、本大会活動に利用するものとし、これ以外の目的に使用することはありません
- (2) ①本競技会は日本アンチ・ドーピング規定に基づくドーピング・コントロール対象大会である
②本競技会参加者は、競技会にエントリーした時点で日本アンチ・ドーピング規程にしたがい、ドーピング・コントロール手続きの対象となることに同意したものとみなす
③20歳未満の者については、ドーピング検査を含むドーピング・コントロール手続きに対する親権者からの同意書を所属競技団体へ別途提出しているもののみエントリーできる
④本競技会参加者は、本競技会において行われるドーピング検査（尿・血液等検体の種類を問わず）を拒否又は回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続きを完了することができなかった場合等は、アンチ・ドーピング規則違反となる可能性がある アンチ・ドーピング規則違反と判断された場合には、日本アンチ・ドーピング規程に基づき制裁等を受けることになるので留意すること
⑤日本アンチ・ドーピング規程の詳細内容およびドーピング検査については、公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構のウェブサイト (<http://www.playtruejapan.org>) にて確認すること
- (3) (公財) 日本バドミントン協会環境委員会からのお願い
 - ① (開催地の) ゴミの分別収集にご協力ください
 - ② (宿泊先の) 部屋から出るときは、エアコン・テレビ・ライトのスイッチを消してください
 - ③ マイ歯ブラシを持参して大会に参加してください
- (4) 病気・事故に備えて、各自健康保険証を持参してください
けが等の場合には、可能な応急処置はしますが、各自の責任に帰することとします
- (5) 厳正を期すために、申込期限・申込方法・宿泊申込について、特に期限等を留意してください
- (6) 他の都道府県の選手と組んで複数の種目に出場する場合は、両方の都道府県より申し込むこと
- (7) 本大会は敗者審判制（線審のみ）を導入します
- (8) 代表者会議及び開会式は行いません。